

Ultimate LB545

シリーズ最軽量のLB545(5.4kg)では、競技車両や輸入バイクを中心とした大型バイクに最適です。最低限の電装品を装備している小排気量のレーシングカーやサーキット走行が主である車両などにお勧めいたします。



L:178 D:86 H:151 (132)

Ultimate LB680

LB680は、スプリントやワンメイクの競技車両や一部の輸入バイクに適しています。LB545に比べて重量差では1.6kg増、蓄電容量は約3Ahの余裕があります。レースカーやチューニングカー向けに軽量化と高放電能力のバランスがとれたサイズです。



L:185 D:80 H:189 (170)

Ultimate LB925

排気量2,000ccまでのストリートユースの車両やチューニングカーにお勧めいたします。標準搭載55AhのバッテリーをLB925に交換した場合約5Kgの軽量化が図れます(但し容量に注意)。標準搭載バッテリーが小型の38B19(35Ah)であれば、横倒し搭載をお勧めいたします。オーディオのサブバッテリーとしても活用いただけます。



L:170 D:178 H:146 (129)

Ultimate LB1200

排気量2,500cc以上の車両で65Ah以上のサイズが標準搭載され、ナビゲーションシステム、セキュリティなど装備された車両やオーディオを重視する車両は、LB1200をお勧めいたします。多くの車両の純正搭載バッテリーに一番近いサイズです。純正カーオーディオの音質改善にも優れた効果を発揮します。



L:200 D:170 H:189 (173)

Ultimate LB1700

標準搭載100Ah~の車両に最適です。シート下やトランクルームに搭載されている輸入車とほぼ同じサイズです。ナビゲーションシステム、セキュリティをはじめとした電装品の多い車両、特にキーオフ時にバックアップ電源の多い車両、またはキャンピングカーにもお勧めいたします。



L:330 D:175 H:196 (180)

※LB545, LB680の4輪車でのご使用は蓄電容量が不足しますので、バッテリーあがりにご注意ください。
※H=底面から端子上端までの寸法(mm) ※カッコ内の値は、M6端子を選択時の最上端までの寸法(mm)



1939年に始まる"Battle of Britain"、ドーバー海峡を挟んだ英独間の激しい航空戦にODYSSEYバッテリー技術の根源があります。厳寒の中、高トルクを求める戦闘機のエンジンを瞬間的に始動していかに短時間に敵機を迎撃するか。蓄電池技術者たちも戦いの中、技術の革新を求められました。答えは極めて薄い極板の積層構造。低温、高出力、機械的強度などの相反する特性をバランスよく向上させることに成功しました。その後、航空機バッテリー技術に純鉛格子極板とハイコンプレッションAGM技術が移植され、現在の"Drycell™ Technology"が形成されました。クランキング特性は2倍以上、マイナス40℃でも放電可能、搭載方向も自在。その成果は航空機やF-1、WRCなどトップレースへの搭載実績からも明らかです。あなたの愛車を新たな次元に導きます。

Ultimate Series(アルティメイトシリーズ) :性能を追求するユーザー向けに設定したJapan Spec.(日本仕様)です。

Specifications 仕様一覧表

品番	LB545	LB680	LB925	LB1200	LB1700
コールドクランキング電流(A) (CCA -18℃)	230	280	470	630	900
5秒クランキング電流(A) (7.2V EDO)	545	680	925	1,200	1,700
定電流放電容量(Ah)					
20時間率	13.9	17.0	27.2	46.0	72.0
10時間率	13.1	16.0	26.0	42.0	70.0
5時間率	12.4	15.1	24.9	39.5	66.0
1時間率	10.4	12.7	21.7	33.8	57.0
最大放電可能電流(A)	1,200	1,800	2,400	2,600	3,500
重量(Kg)	5.4	7.0	10.9	16.0	26.6
寸法(mm)					
幅(L)	178	185	170	200	330
奥行(D)	86	80	178	170	175
高さ(H)DIN,JIS	150	188	145	188	195
高さ(H)M6	132	170	129	173	180

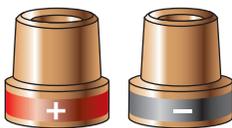
Recommended table

各サイズの車両用途の目安。サイズの選定は、必ず電装品の電気消費量を考慮してください。

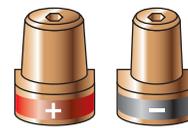
Ultimate LB545	Ultimate LB680	Ultimate LB925	Ultimate LB1200	Ultimate LB1700
国産バイク	大型バイク	輸入バイク		
スプリント/ワンメイク	レースカー	耐久		
	主にサーキット走行	チューニングカー	セキュリティ装備	
		軽~2000cc以下	国産車全般	セキュリティ装備
		ライトウエイト		輸入車全般
	カーオーディオ	サブバッテリー	カーオーディオ	メインバッテリー

Tip
あまり乗らない車両は、バッテリーサイズやバッテリーあがりに関わらず、対応充電器による定期的な補充充電をお勧めします。

Terminal 車両、用途により3タイプのターミナル(端子形状)からお選びください。



DIN(N)タイプ
主に欧州車などの輸入車両、国産寒冷地仕様車両、一部の国産車両など。端子先端直径: +側18φ-側16φ 別名:D端子



JIS(NS)タイプ
主に国産車両。端子先端直径: +側13φ-側11φ 別名:B端子



M6ボルトタイプ
競技車両・大型2輪車両など。

※ODYSSEY Ultimate Seriesは、端子方向がLタイプ(+端子:右側)のみの設定となります。

※本カタログに記載されている全商品は国内仕様です。※国内で検査充電をおこない出荷しています。※使用上の単なる放電(バッテリーあがり)は保証対象外です。※仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。※表示されている数値は保証値ではありません。※表示価格は、税込み価格です。※取付費は含まれていません。※本カタログに記載してある図版・写真の無断転載を禁じます。

Option Parts

1: スターA(平板型): SA-01

主にLB545、LB680に使用する汎用スター。

2: スターB(コ型 LB用) : SB-01J

LB925、LB1200を上面より固定するスター。

3: アタッチメントLB925 : A09-01J

主に輸入車(欧州車)にLB925を固定する際にバッテリー下部を固定する部品。

4: アタッチメントLB1200 : A12-01J

5: アタッチメントLB1200 W278 : A12-02J

6: アタッチメントLB1200 W353 : A12-03J

主に輸入車(欧州車)にLB1200を固定する際にバッテリー下部を固定する部品。バッテリーを固定する位置やサイズにあわせて3種よりお選びください。

7: アタッチメントLB1700 : A17-01J

主に輸入車(欧州車)にLB1700を固定する際にバッテリー下部の短辺を固定する部品。

8: リチャージ充電器12-10C

全サイズ対応の専用充電器

9: メンテナンス充電器12-3T

LB545、LB680、LB925の3種専用の充電器。電圧をモニターしながら、最長2ヶ月の常時接続ができます。

10: キルスイッチ(DIN端子専用) : KSW-01

バッテリーあがりを防止するダイヤル型の遮断スイッチ。完全に電流をカットします。

11: 延長コード : RC-01

バッテリーを室内などに移動する際に使用しやすいソフトタイプのコード。サイズ:38sq。色:黒



ご購入に関するアドバイス

■ODYSSEYバッテリーのサイズの選定は、取り付ける車両の電装品、乗り方など十分に検討した上で、決定してください。ご不明な場合は、販売店もしくは弊社までご相談ください。

■Ultimate LB545、LB680を自動車でご使用いただく場合は、蓄電容量が少ない為に、バッテリーあがりの注意が必要です。予防策としてバッテリーあがりに関わらず、定期的な補充電やメンテナンス充電器「12-3T」を併用し、常に維持充電をおこなう事を強く推奨します。

■ODYSSEYバッテリーの性能を維持する為にバッテリーあがりに関わらず、対応充電器による定期的な補充電を推奨します。

■単純なバッテリーあがり、使用方法による早期劣化(短寿命)は、保証対象外となります。

■ODYSSEYバッテリーは、車両の搭載バッテリーと形状が違う為に、取付は整備工場等に依頼してください。

■ご使用前に必ず取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

■ODYSSEYバッテリーは、シール型(密閉型)構造のため、補水の必要はありません。

【保証書をご確認ください】

商品に保証書を添付しています。

ご購入の際は、保証書に「ご購入日、販売店」の記入を確かめ、お受け取りください。なお、店名、購入日の未記入、保証書紛失は、無効となります。

弊社ホームページの商品情報もご参照ください。

<http://www.projection.co.jp>

■日本総輸入元

EnerSys
Power/Fuel Solutions™

The Highest Quality Consumer Brand of
EnerSys Japan

■総発売元

PROJECTION

株式会社プロジェクション
東京都西東京市東伏見4-9-16-3F 〒202-0021
TEL 042-451-1866 FAX 042-451-1865
www.projection.co.jp

高性能主義



C A T A L O G U E

The ODYSSEY battery combines in one box the characteristics of two separate batteries. It can deep cycle as well as provide enormous cranking power it is almost as if a champion long distance runner and a world class sprinter are one and the same person. These batteries are capable of providing engine cranking pulses in excess of 1700A for 5 seconds as well as 400 charge/discharge cycles to 100% depth of discharge (DOD). A typical starting, lighting and ignition (SLI) battery can do one or the other, but not both. It is either a sprinter or a long

Ultimate Series

ODYSSEYバッテリー販売に関する注意点

本バッテリーは、レースからハイエンドカーオーディオまでさまざまなお客様に性能面を高く評価していただき支持されています。

しかし、正確な情報や基礎知識が正しく伝わっていないために、トラブルになるケースがあります。

ユーザーの車両に適したサイズを選択していただき、正しい知識の上でご使用いただくことで本来の性能が100%発揮されます。注意点をいくつかご案内いたしますので、適切なアドバイスの上で拡販にご協力をお願いいたします。

■販売に注意が必要なケース（バッテリーあがりの原因例）

- ・長期に乗らない車両（レースカー、外車など）
止めている間に流れている電流（時計、オーディオのバックアップ、セキュリティなど）でバッテリーの容量を消費する。（月に1度しかのらない等）
- ・電装品が多く付いている車両（主にカーオーディオ系）
車のオルタネーターからの発電量を超える電装品を装着し、走行中でもバッテリーが充電されない。
- ・近距離走行（10km未満）の繰り返し/走行しないでエンジンしか掛けない
バッテリーからの放電が多く、短時間のオルタネーターの発電量では使用した分が充電されない。

■バッテリー（蓄電池）は、電気を蓄えるだけ

バッテリーは、正・負極板と隔離板（セパレータ）及び電解液で構成されており、その持っている化学エネルギーを電気エネルギーとして取り出したり《放電》、逆に電気エネルギーを化学エネルギー《充電》として蓄えたりします。バッテリー単体では、電気を充電することはできません。

必ず、車両のオルタネーターや充電器で充電することにより、はじめて電気が蓄えられます。

基本的なことですが、放電量（使用量）が充電量より多くなれば、バッテリーはあがります。

特に、長期に乗らない車両や電装品を多くつけている車両（カーオーディオ系）に容量の小さなLB/PC545、LB/PC680、PC625は推奨しません。また、LB/PC925も使用することは注意が必要です。

■ODYSSEYバッテリーは、放電能力は優れているが容量は少ない

ODYSSEYは、内部抵抗が少ないために、放電する能力は優れています。

しかし、電気を蓄えている実容量はほとんどの場合、少なくなります。

これは、純正バッテリーと同じ位置に搭載を検討した場合、ODYSSEYバッテリーでは、おおむね純正バッテリーのサイズよりひとまわり小さいサイズを選択するためです。

このような場合、ODYSSEYバッテリーは、放電能力が優れているためにエンジンの始動に関しては問題ありませんが、バッテリー容量が少なくなることを気にしていないと、バッテリーあがりのトラブルとなります。（特に上記の注意が必要なケースに該当する車両）

■放電した状態で放置するとバッテリーは回復できない

バッテリーあがりを起こした状態で、そのまま放置する（数週間程度でも）と充電してもバッテリーの劣化が進み、ほとんど回復できません。内部劣化により化学反応が起きなくなるためです。

特に過放電（100%以上の放電、端子電圧11V以下）で長期放置が該当します。

バッテリーあがりが発生したらすみやかに充電をすることでダメージを最小限に抑えることができます。なお、劣化した分は、充電をしても回復することはできません。また、保証対象外です。

■トラブルを避けるために

注意が必要なケースに該当する場合、定期的な充電器による補充電をお勧めください。

また、該当しないケースでもバッテリーあがりにかかわらず、定期的な充電器による補充電をすることにより大きく寿命が変わります。短時間（30分程度）でも充電器による補充電は効果があります。

整備やパーツ取付で入庫している車両などでバッテリーに関係のない作業中でも、充電器による補充電をサービスとして加えていただくとトラブルの予防となります。（専用対応充電器を推奨）